

海外農業・貿易投資環境調査分析事業

【令和3年度予算概算決定額 529（662）百万円】

<対策のポイント>

世界的に顕在化しているフードバリューチェーンの停滞、新たなバリューチェーン再構築の可能性を踏まえ、農林水産物・食品の輸出拡大等を図るため、**G F V C推進官民協議会**を通じて、**情報提供から海外進出まで我が国食産業の海外展開を総合的に支援**します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 官民協議会を通じた企業連携による海外展開支援

179（247）百万円

① **G F V C推進官民協議会**（600以上の企業・関係機関等で構成された官民連携のプラットフォーム）を通じて、以下の取組を実施します。

- ア 日本の技術をパッケージで展開するための**企業コンソーシアム形成支援**
- イ 相手国業界とのマッチングなどを推進する**官民ミッション・T V会議の実施**

② **二国間政策対話**等により、ビジネス環境の改善などの働きかけを行います。

③ **東京栄養サミットへの対応**も視野に、途上国等における**栄養改善ビジネス**を推進します。

2. 海外進出に向けた案件形成支援

351（415）百万円

フードバリューチェーン等における世界的な経済活動の停滞が顕在化する中、具体的な案件形成の促進等により企業の海外進出を支援します。

<事業の流れ>



課題

- 流通停滞などの世界各国で顕在化した課題を踏まえ、世界的なバリューチェーンの再構築が進む中、我が国食産業の海外展開を維持・拡大していくことが、生産者等の所得向上に重要

事業内容



成果

- 農林水産物・食品の輸出拡大、食料安全保障等への貢献
- 我が国食産業の海外展開による需要獲得を通じた生産者等の所得向上

【お問い合わせ先】

（1①②、2の事業） 大臣官房国際部国際地域課（03-3502-8058）
 （1③、2の事業） 食料産業局企画課（03-3502-5742）